

私たちは、命のつながりに想いを馳せる暮らしを提案し、心豊かな生き方のお手伝いをします。

創業 明治 44 年

命のつながりを想う

発行 有限会社 長門屋  
編集：未来の種まき委員会  
990-0042  
山形市七日町 1-4-12  
TEL 023-622-2204  
FAX 023-622-2203  
<http://oshironomise.com>  
2023 年夏 第 40 号

# あどつあま

“あどつあま”とは…

仏様をさす方言。米沢の方では住職様、僧侶をさすそうです。

宗教の知識を通してお役にたてれば嬉しいです。



お城の店が目印です。

## 「親子で楽しむ！数珠ブレスレッドづくり」 開催しました。



大きな数珠をお披露目しているところ



石の玉を選んでいるところ



ゴムを通しているところ



「石に興味があるから」と参加してくれた小5の女の子は、込めたい願いが多すぎて、石選びに悩みに悩んでいましたよ。

みんなで輪になつて「数珠まわし」を体験してもらう時間も作りました。

「数珠まわし」とは、葬儀後の供養や、土地の安寧を願つて、それぞれの地域で頻繁に行っていた風習です。偶然にも参加者の中に「数珠まわし」経験者のおばあちゃんがいらっしゃりました。実際に行ってきました風習や体験談を直接お聞きできたことは、私たちにとっても思いがけない幸運でした。

（小瀧・笹林）



親子で完成写真撮影

去る五月二十日（土）、やまがたクリエイティブセンターQ1にて「親子で楽しむ！数珠ブレスレットづくり」のワークショップが開催され、数珠のお仕立直し担当の小瀧が講師として伺つきました。

効用や意味にちなんだ石や、自分の生まれ年にちなんだ「守り本尊」を組み合わせ、おののの願いをのせたオリジナルの「数珠ブレスレット」が出来あがりました。

「石に興味があるから」と参加してくれた小5の女の子は、込めたい願いが多すぎて、石選びに悩みに悩んでいましたよ。

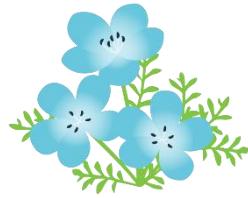
みんなで輪になつて「数珠まわし」を体験してもらう時間も作りました。

「数珠まわし」とは、葬儀後の供養や、土地の安寧を願つて、それぞれの地域で頻繁に行っていた風習です。偶然にも参加者の中に「数珠まわし」経験者のおばあちゃんがいらっしゃりました。実際に行ってきました風習や体験談を直接お聞きできたことは、私たちにとっても思いがけない幸運でした。

（小瀧・笹林）



# 新入社員が入社しました。 よろしくお願ひいたします。



白幡  
京香

出身地 山形県鶴岡市



四月から新しく入社いたしました白幡京香です。今は専門知識を覚えながらお客様と接し、お客様の気持ちに寄り添い、じ満足のいくものを一緒に考えご提案できるよう日々頑張っております。経験が豊富な先輩社員達に支えていただきながら、お仏壇のことや専門知識を勉強中です。長門屋の一員として、これからよろしくお願ひいたします。

（私の癒し）  
実家のペットの写真  
や動画を見ることです。



社会人になり実家に帰省することが少ないと、写真や動画を見ることで寂しい思いや一日の疲れが一瞬で癒やされます。たまに帰省するときは、ペットにお土産としておやつやおもちゃを持っていくとしつぽを振つて甘えてくる姿が好きです。



リビングの扉や床にも調和する明るい色目のお仏壇です。  
カウンターの棚には、思い出の詰まった家族写真コーナーも設けられています。（笹林）



## お仏壇のある暮らしの声

### 山形市 I様の巻

ご主人様のために奥様が選んだのは、山形仏壇の職人が手掛けた東北産の檜材で作つたお仏壇で、飼い猫がいることもありリビングのカウンターの上に設置されました。

はじめは、「リビングに入つてすぐにお仏壇なんて」と迷われたそうですが、「外出時に、帰宅時に何気なくひと声かけられて、今はここが一番しつくりきています」と話してくださいました。

お仏壇をお迎えして、毎朝お参りする度に心静かになり、木目の温かさに安らぎを感じながら、一日を始める事ができるようになりました。沢山のわがままなお願いにも快く応じてくださり、最後まで寄り添つていただき、本当にありがとうございました。

当初は、将来どう暮らしていくとも手元に置いて最後まで供養できるような「兎に角コンパクトなお仏壇にしたい」位の考え方しかありませんでした。長門屋さんへ何度も足を運ばせていただき、仏具のことと色々と教えていただきたり、お寺の住職のお話を聞きするうちにお仏壇への考え方があまりに置いてしまった。